

児童手当認定請求書

確認・不足書類
乳・子・親 同日申請・後日申請・申請済
情報連携 (OK・NG) (父・母) (税・年金)
□保険証・年金加入証明(父・母)
□口座(父・母) □別監関係書類
□その他 □監護生計費確認書

※裏面の注意をよく読んでから本枠の中のみご記入ください。

請求者 (児童の保護者)
(フリガナ) コマエ カズオ
氏名 狛江 一夫
生年月日 昭平 50年5月5日
性別 男
個人番号 123456789012
電話番号 090-1234-5678 (父・母・自宅)
住所 狛江市 和泉本町1-1-5
各年1月1日の住所: 今年 市内 市外(神奈川県 川崎市)
昨年 市内 市外(神奈川県 川崎市)
年金加入状況: ア.厚生年金保険 ※以下の共済組合の組合員である場合は括弧内にレを記入してください。
イ.国民年金 ウ.その他
勤務先 えだまめ高校 Tel 03-1234-1234
職業 ア.被用者 イ.公務員 ウ.被用者等でない者
支払希望金融機関: 金融機関名 ひので 銀行 信用金庫 支店名 あさひ
銀行コード 5555 支店コード 555
口座番号 1234567
口座名義人(カタカナ) コマエ カズオ

配偶者等
(フリガナ) コマエ ハツミ
氏名 狛江 はつみ
生年月日 昭平 51年4月1日
性別 女
個人番号 345678912345
勤務先
職業 ア.被用者 イ.公務員 ウ.被用者等でない者
同居・別居の別 同居
住所 同上
各年1月1日の住所: 今年 市内 市外(神奈川県 川崎市)
昨年 市内 市外(神奈川県 川崎市)

児童の兄弟等
氏名 生年月日 続柄 同居・別居の別
コマエ イチロウ 平成 17年11月1日 子 同居
狛江 一郎 令和 子 同居・別居

児童 (18歳年度末まで ※卒業程度)
氏名 生年月日 続柄 同居・別居の別 海外留学をしている場合の出国年月 住所 監護の有無 生計関係
コマエ ジロウ 平成 20年12月19日 子 同居 同上 有 同一
狛江 二郎 令和 子 同居 同上 有 同一
コマエ サブロウ 平成 24年3月19日 子 同居 同上 有 同一

児童手当の認定を請求します。なお、請求者と配偶者等の所得の状況その他の支給要件の審査に必要な情報を、公簿等により確認することに同意します。
令和 00年 00月 00日
狛江市長 宛て
請求者氏名 狛江 一夫
認定年月日 年 月 日
支給開始年月 年 月
却下年月日 年 月 日
手当月額 ※手当月額

備考
3歳未満分 円
年分所得額 3歳以上 円
請求者 円
配偶者 円
計 円

□ 公簿確認済
【個人番号確認】(個人番号カード・個人番号通知カード・住民票(個人番号表示有り))・同意書
【本人確認】(申請者・配偶者・代理人)の(保険証・免許証・その他)
【代理権確認】(配偶者の健康保険証・その他)
受付印
出生・転入
未申請()
その他()
事由発生日 年 月 日

注意

請求者（児童の保護者）の項目について

- 1 「請求者（児童の保護者）」の「氏名」の欄は、請求者の氏名を記入してください。
- 2 「請求者（児童の保護者）」の「住所」の欄は、請求者の住民票上の住所を記入してください。
また、請求者が本年（1月から5月までの月分については、前年をいいます。）1月1日に他の市町村（特別区を含みます。以下同様です。）に住所を有していた場合は、当該住所を記入してください。
- 3 「請求者（児童の保護者）」の「個人番号」の欄は、請求者の12桁の個人番号を記入してください。
- 4 「請求者（児童の保護者）」の「年金加入状況」の欄は、児童の欄に3歳に満たない児童がいる請求者に限り、請求者の請求の日における公的年金制度の加入の状況について、次により記入してください。
加入している公的年金制度について、「ア」から「ウ」までのいずれか該当するものを○で囲んでください。
「ウ」を○で囲んだ場合は、（ ）内にその年金の名称を記入してください。また、年金を受給している場合は「年金受給中」、生活保護を受給している場合は「生保受給中」と記入してください。

配偶者等の項目について

- 5 「配偶者等」の「氏名」等の欄は、2人以上で児童を養育（監護し、かつ、生計を同じくするか又は生計を維持することをいいます。以下同様です。）している場合に記入してください。
「配偶者等」とは、児童を養育をする配偶者、未成年後見人等をいいます。なお、配偶者には、児童を懐胎した当時婚姻の届出をしていないが、請求者と事実上婚姻関係と同様の事情にあった者を含みます。
- 6 「配偶者等」の「住所」の欄は、配偶者等の住民票上の住所を記入してください。
また、配偶者等が本年（1月から5月までの月分については、前年をいいます。）1月1日に他の市町村（特別区を含みます。）に住所を有していた場合は、当該住所を記入してください。

児童の兄弟等の項目について

- 7 「児童（18歳年度末）※高校卒業程度まで」に記載する児童の兄弟等のうち、18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある全ての子について、記入してください。
- 8 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子が海外に留学している場合は、「海外留学をしている場合の出国年月」の欄にいつから留学しているか（出国した年月）を記入してください。
- 9 「監護相当の有無」の欄は、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をしている場合には、有を○で囲んでください。
- 10 「生計費負担の有無」の欄は、児童の兄弟等に記入した子が請求者の収入により子の日常生活の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない場合には、有を○で囲んでください。例えば同居であって子の学費や家賃・食費等の生計費の一部を親が負っている場合、別居であって親が学費や生計費の一部を仕送りしている場合等が該当します。

児童（18歳年度末）※高校卒業程度までの項目について

- 11 「児童」の「氏名」等の欄は、請求者が養育をする18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある全ての子について、記入してください。
- 12 児童が海外に留学している場合は、「児童」の「海外留学をしている場合の出国年月」の欄に、いつから留学しているか（出国した年月）を記入してください。
- 13 「児童」の「生計関係」の欄は、次によって記入してください。
ア 「同一」は、児童が請求者自身の子である場合や請求者が未成年後見人又は父母指定者である場合で、請求者がその子と生計を同じくしているときに○で囲んでください。
イ 「維持」は、児童が請求者自身の子でない場合で、請求者がその子の生計を維持しているときに○で囲んでください。

添付書類について

- 14 この請求書には、次の書類を添えて提出してください。なお、当該書類により証明すべき事実を公募等（マイナンバー制度による情報連携を含みます。）によって市町村長（特別区の区長を含みます。以下同様です。）が確認できるときは、当該書類は省略することができます。
ア 児童又は児童の兄弟等が他の市町村に住所を有する場合は、その児童の住民票の写し又は住民票記載事項証明書であって、その児童が世帯主である場合にはその旨、その児童が世帯主でない場合には世帯主との続柄が記載されたもの
イ 児童が海外に留学している場合は、当該児童が日本国内に住所を有しなくなった日の前日まで引き続き3年を超えて日本国内に住所を有し、教育を受けることを目的として外国に居住していることを明らかにすることができる書類
ウ 児童が請求者自身の子であり、請求者がその児童と別居している場合は、請求者のその児童に対する養育の状況を明らかにすることができる書類
エ 請求者が未成年後見人である場合は、当該事実を明らかにすることができる書類
オ 請求者が父母指定者である場合は、当該事実を明らかにすることができる書類
カ 児童兄弟等に記入した子について、「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は「監護相当・生計費の負担についての確認書」。児童の兄弟等、児童の合計人数が3人以上の場合に限る。

備考

1. 「個人番号」の欄を除き、必要があるときは、所要の変更又は調整を加えることができる。
2. 受給資格者に周知することにより、注意事項を省略することができる。